

平成 29 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告

本年度も社会福祉法第 109 条に基づき、住民の方々、法人、関係団体等の参画を得、地域福祉の推進を図ることを使命として「自主性」と「公共性」という二つの側面を活かしながら、信頼され必要とされる社会福祉協議会を目指し、年度計画に基づいて各種事業に取り組みました。

総務関係においては、社会福祉法人制度改革に伴う、社会福祉充実計画を実施しました。計画の一つは「職員処遇改善事業」として職員の前歴換算(職歴加算)を行い、給与等の増額支給をすることとし、処遇の改善を図りました。二つ目は「福祉バス運行事業」としてマイクロバスの購入等、マイクロバス運行のための体制整備を行いました。三つ目に「職員育成事業」として鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会職員研修会に 3 名の職員が参加し、地域福祉の先進地である天草市社会福祉協議会・大野城市社会福祉協議会で資質向上を図りました。今後も社会福祉充実残額を活用し、計画に基づいて地域に貢献できるような事業を実施していきます。

第 13 回曾於市社会福祉大会は「みんなで築く ふくしのまち ～あなたらしく わたしらしく 生きるために～」を大会テーマに、表彰規程に基づく社会福祉功労者等への表彰や福祉作文・ポスターの表彰・発表、人権啓発講演会等を行いました。大会開催にあたり、多くの関係者の参加・協力をいただき、連携強化につながりました。また、地域住民の福祉への理解と関心も高めることができました。

7 月に発生した九州北部豪雨災害では、「九州ブロック災害時相互応援協定」に基づき、4 名の職員を被災地に派遣しました。前年度の熊本地震・垂水市台風 16 号災害に続いての派遣となりましたが、それぞれの職員が、被災者とボランティアの思いに応えられるよう活動しました。今回の経験でさらに得た知識や、改善点を、今後の災害ボランティアセンター活動に活かしていきます。

正規職員については、計画的育成と人事の効果的な運用を図るため、「職員キャリアパス基準」を導入し、職位ごとの「職責」「求められる能力」「職務内容」「習熟が望まれる業務教育」「必要(目標)資格」、それに相当する給与等級を定め、運用を開始しました。

その他、諸事業を的確かつ効率的に実施できるよう、職員の意識改革やサービスの質の向上を目的に、職員研修マニュアルによる内部研修会も実施しました。職員一人ひとりが、自分に求められるスキルについて確認し、組織をさらに発展させていくために、どのように取り組むべきか、理解を図る場となりました。

基盤強化計画については、4 回のチーム会議を開催し、第 2 次計画の評価及び平成 31 年度からの実施を予定している、第 3 次計画策定に向けての検討を行いました。評価内容については、理事会・評議員会でも報告を行いました。平成 30 年度も引き続き行う、評価・策定のプロセスを通して、役職員で今後の事業・経営について意見を交わし、本会の方向性を定めていきます。

曾於市公共の施設の指定管理経営については、指定管理施設の設置目的を十分踏まえ、業務契約を遵守し、地域住民の誰もが気軽に利用できる施設として、財部保健福祉センター・大隅弥五郎伝説の里・デイサービスセンター(財部・末吉・大隅)の適切な管理経営に務めました。

働きやすい職場環境づくりの推進も行いました。ストレスチェックは全職員が受検し、自分の心の健康状態を確認することで、メンタルヘルス不調を未然に防ぐことにつながりました。

人事労務管理や会計事務等は関係法令や基準の改正に対応しながら、適正な事務を行いました。

また、情報紙「手と手」やホームページ等を活用することで、事業・活動の啓発や、情報公開を敏速に行うことができました。

地域福祉事業関係においては、校区社会福祉協議会活動を中心に、誰もが安心してその人らしく暮らせる地域づくりを目標に、身近な生活圏域での見守り・支え合い活動等の充実を図りました。企業を含め様々な団体と連携・協働することを通して、社会福祉協議会の使命である地域福祉の中核的な役割を果たすことができました。

判断能力が不十分な方でも地域で暮らし続けられるように、これまで培ってきたネットワークを生かし、「曾於市社会福祉協議会権利擁護センター」を開所し、法人として成年後見業務に取り組む体制を構築しました。

社会福祉法の改正により、社会福祉法人には、地域における公益的な活動が求められるようになりましたが、本会は中核的な団体として市内の社会福祉法人に協力を呼びかけ、買い物支援活動の協力法人を5法人にまで増やし、定期的な活動に至っています。

ボランティア・市民活動センターでは、住民のボランティア活動の輪を広げ、活動が地域社会に根付いていくよう、ボランティア意識の高揚を図るとともに、参加への促進や活動を支援しました。広く地域住民や児童・生徒に対する福祉教育を推進し、福祉やボランティア活動への理解を深め、主体的な参加につながるように意識の向上に努めました。

赤い羽根共同募金助成事業では、ささえあいネットワーク事業をはじめとする各種地域福祉活動を実施することで社協らしい「じぶんの町を良くするしくみ。」の実践につながりました。障がい者支援事業においては、レクリエーション大会が定着しつつあり、少しずつではあるものの当事者が参加者となる大会を目指して参画することができました。循環型募金であることの啓発も同時に行い、共同募金が身近なものに感じられるようになったと思われま

す。歳末たすけあい募金を財源に、地域福祉の推進を図ることを目的に、地域・団体等への助成を行いました。また、障がいのある方を対象にしたお掃除サポート事業を実施し、新しい年を気持ち良く迎えることができるように、住みよい地域づくりを環境面から支えることができました。

福祉サービス利用支援事業では、判断能力に不安があり、金銭管理等に困っている高齢者、障がい者などが安心して日常生活が送れるよう、専門員の実践力を強化するとともに利用支援員の質の向上も図り、積極的な相談援助を行いました。

低所得・困窮世帯への支援として、生活福祉資金貸付事業、小口福祉資金貸付事業も実施し、貸付対象世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、在宅福祉・社会参加の促進を図りました。

心配ごと相談事業では、相談員が住民からの幅広い相談に応じ、関係機関との連携による事態の深刻化の防止、解決策の助言等を行いました。

地域福祉を推進する大きな財源となる共同募金運動については、プレゼンテーションや報告会において、地域の課題を浮き彫りにし、事業の必要性を訴えるとともに実施した事業の効果などを詳細に説明することで、地域住民や自治会、ボランティア、民生委員・児童委員、関係機関団体等の理解・協力につながりました。

事業費の補助が最終年度となった「多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業」については、実行委員会との協議を行い、校区公民館の理解をいただきながら、自主運営への移行をスムーズに行うことができました。

本年度から一般介護予防事業として「体操教室事業」を曾於市から受託し、住民主体の体操教室の開設を支援しました。介護予防、引きこもりの防止、安否確認等を行い、地域福祉の拡充につながっています。

また、日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区として、災害救援物資の配分、赤十字奉仕団の育成等を推進しました。

福祉事業関係においては、要支援・要介護の認定後のケアプラン等の作成を行う指定居宅介護支援事業所の年間延べ利用者数は、前年度と比較すると末吉事業所はわずかに増加しましたが、財部事業所・大隅事業所において減少となりました。地域包括支援センターの受託に伴い、公共性を担保すること、介護支援専門員の資質の向上を目的に平成30年度から財部・大隅の2事業所に統合することになりました。今後さらに介護支援専門員の業務改善に取り組み、効率化と安定した事業経営を行っていきます。

訪問介護事業所は、登録訪問介護員の高齢化や退職に伴い、利用者の新規受け入れを制限する状況が続いた事から、利用者数は前年度と比べると大きな減少となりました。

訪問入浴介護事業所は、本年度から、末吉から財部へ拠点を移し、訪問介護財部事業所と一体的な経営に転換したことにより、前年度より訪問回数は増加しました。

通所介護事業所は、全て（財部・末吉・大隅）の事業において、実利用者数・延べ利用回数ともに減少しました。末吉事業所は、平成30年度中に廃止する計画です。

また、訪問介護・通所介護事業所において、本年度から介護予防・日常生活支援総合事業が開始されたことに伴い、これまでより低い単価が設定された基準緩和型サービスへの転換が進められました。

また、通所系サービスへ参入する事業所が増える中で、地域福祉の充実を視野にいたれた事業への転換など社協らしい介護サービスの在り方を検討していきます。

小規模多機能ホームより愛さかもとは、前年度より登録者数が減少しましたが、安定した事業実績となりました。職員体制の充実により各種加算も積極的に取得し、職員が一体となり、サービスの質の向上及び経営の安定化に取り組んでいます。

障害福祉サービスについては、全体的に利用者数・延べ利用回数等は増加しました。

一般介護予防事業として、財部3地区、末吉5地区、大隅4地区の12か所で、地域での「体操教室事業」を実施し、年間延べ1,456人が参加されました。

市の委託事業である訪問給食サービス事業は、利用者数、延べ配食数等は減少しましたが、月平均配食数は、4,600食、年間延べ配食数は約56,000食となり、定期的な見守りが継続的に実施できています。

訪問給食サービス事業に該当しない高齢者等への配食サービスを自主事業として実施しました。月平均の配食数は、約105食、年間延べ配食数は、約1,260食となり、年々増加傾向にあります。

住民主体型訪問サービスについては、財部校区北俣社会福祉協議会のみが取り組み、2名の利用者に対して10分程度の訪問サービスを年間22回実施しました。

福祉事業課は、臨時職員や登録訪問介護員の介護職員に事業が支えられていることから、介護職員処遇改善に取り組み、定期昇給、有資格者への手当支給、より愛さかもとの夜勤手当増額支給等を実施しました。

福祉事業課においては、介護保険制度等の改正に左右され、経営面では、大変厳しい状況が続くことが予測されます。地域住民のニーズに沿える事業への転換を検討しながら必要とされるサービス、必要とされる事業所づくりに職員一体となり、取り組んでまいります。

地域の皆様をはじめ、行政、各種団体、関係機関のご支援、ご協力によって所期の目標を達成しました。

総務関係

1 社会福祉協議会会費収入

(1) 会費合計額 3,521,250 円

(内訳) 一般会費 11,415 件 2,853,750 円
賛助会費 245 件 285,500 円
特別会費 42 件 382,000 円

一般加入率≒63% (全世帯数 18,200 世帯 平成 30 年 3 月 31 日現在)

2 寄付金等収入

(1) 寄付件数 217 件 金額合計 3,184,270 円

(内訳) 香典返し 188 件 2,867,000 円
一般寄付 29 件 317,270 円

3 補助金等収入

(1) 市補助金

曾於市社会福祉協議会運営費補助金 26,000,000 円
〃 (地域包括支援センター出向職員分補助) 2,757,000 円
曾於市中心配ごと相談所運営費補助金 550,000 円
多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業補助金
2,538,000 円
高齢者等見守り対策事業補助金 1,921,000 円
住民主体型訪問活動サポーター補助金 5,560 円
元気度アップ ポイント事業補助金 3,799,000 円
介護予防サポーター報奨金 82,000 円
一般介護予防事業関係補助金 1,087,877 円

(2) 県社協補助金

ボランティア活動保険加入促進補助金 21,000 円
ボランティア講座開催事業分担金 80,000 円

4 会議・研修等

会議・研修等名	月日	場所
新人育成研修(採用時基礎研修、6か月研修、1年後研修)	4月3日	財部保健福祉センター
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会監査	4月4日	肝付町
平成29年度第1回校区社会福祉協議会会長会	4月11日	財部保健福祉センター
第13回曾於市社会福祉大会第1回企画運営委員会	4月27日	そお生きいき健康センター
平成29年度鹿児島県市町村社協会長・事務局長会議	4月28日	鹿児島市
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会総会	5月8日	肝付町
鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会総会及び研修会	5月12日	鹿児島市
鹿児島県介護支援専門員協議会総会及び研修会	5月13日	鹿児島市
鹿児島県ホームヘルパー協議会総会及び研修会	5月25日	鹿児島市
県地域包括・在宅介護支援センター定期総会	5月26日	鹿児島市

会議・研修等名	月日	場所
鹿児島県介護支援専門員協議会曾於支部総会及び講演会	5月27日	末吉中央公民館
平成29年度曾於市社会福祉協議会第1回理事会	6月7日	財部保健福祉センター
第1回ふれあい・いきいきサロン連絡会	6月14日	末吉総合センター
職位別研修（臨時職員及び登録訪問介護員対象）	6月19日	財部保健福祉センター
職位別研修（臨時職員及び登録訪問介護員対象）	6月20日	そお生きいき健康センター
平成29年度曾於市社会福祉協議会第1回評議員会	6月22日	財部保健福祉センター
平成29年度第1回ボランティア協力校連絡会	6月22日	財部保健福祉センター
職位別研修（臨時職員及び登録訪問介護員対象）	6月23日	財部保健福祉センター
平成29年度曾於市社会福祉協議会第2回理事会	6月23日	財部保健福祉センター
職位別研修（臨時職員及び登録訪問介護員対象）	6月26日	大隅弥五郎伝説の里
職位別研修（臨時職員及び登録訪問介護員対象）	6月29日	大隅弥五郎伝説の里
第5回地域包括支援センター民間委託準備委員会	6月30日	そお生きいき健康センター
市町村社会福祉協議会監事研修	6月30日	鹿児島市
第1回大隅地域障害者就労支援ネットワーク会議	7月12日	鹿屋市
第13回曾於市社会福祉大会福祉ポスター審査委員会	7月13日	財部保健福祉センター
平成29年度表彰選考委員会	7月14日	財部保健福祉センター
第13回曾於市社会福祉大会福祉作文審査委員会	7月14日	財部保健福祉センター
第1回そお地区自立支援協議会	7月14日	大崎町
介護保険施設等集団指導	7月18～19日	鹿児島市
サマーボランティア体験活動事前研修会	7月19～20日	社協本所・各支所
認知症地域支援推進員研修	7月26～27日	福岡県
第13回曾於市社会福祉大会第2回企画運営委員会	7月27日	そお生きいき健康センター
あんしん・安全ネットワークセミナーin鹿屋	7月27日	鹿屋市
平成29年度第1回役職員全体研修会	7月28日	末吉総合センター
第6回地域包括支援センター民間委託準備委員会	7月31日	そお生きいき健康センター
曾於地区安全運転管理者法定講習会	8月1日	大隅文化会館
「九州北部豪雨災害」に伴うボランティアセンター運営支援	8月2～5日	福岡県(東峰村)
社会福祉法人連絡会	8月2日	財部保健福祉センター
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会第1回地域福祉委員会	8月4日	錦江町
愛知県岡崎市市議会視察研修受入	8月8日	財部保健福祉センター
財部校区北俣・南俣・下財部社会福祉協議会合同視察研修	8月17日	宮崎市
サマーボランティア体験活動事後研修会	8月18,25日	社協本所・各支所
介護技術伝達講習会	8月19日	大崎町

会議・研修等名	月日	場所
認知症初期集中支援チーム員研修会	8月19～20日	福岡県
「九州北部豪雨災害」に伴うボランティアセンター運営支援	8月21～24日	福岡県(東峰村)
社会的孤立者支援スキルアップ研修	8月24～25日	鹿児島市
第13回曾於市社会福祉大会	8月27日	末吉総合センター
第7回地域包括支援センター民間委託準備委員会	9月1日	そお生きいき健康センター
さつま町社会福祉協議会研修受入	9月4日	財部保健福祉センター
「九州北部豪雨災害」に伴うボランティアセンター運営支援	9月5～8日	福岡県(朝倉市)
「介護予防サポーター」「生活支援サポーター」曾於市認定養成講座	9月6日	そお生きいき健康センター
キャラバンメイト養成研修	9月7日	鹿児島市
職位別研修(一般職対象)	9月11日	そお生きいき健康センター
職位別研修(一般職対象)	9月19日	そお生きいき健康センター
職位別研修(主任職対象)	9月22日	そお生きいき健康センター
買い物支援活動出発式(社会福祉法人太陽の子福祉会)	9月27日	太陽の子保育園
介護保険請求事務担当者説明会	9月28日	鹿屋市
第1回生涯学習審議会	9月28日	末吉総合センター
曾於市福祉有償運送運営協議会	9月28日	曾於市役所本庁
第1回曾於市老人福祉計画及び第7期介護保険事業計画策定委員会	9月28日	曾於市役所本庁
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会第1回研修会	9月28日	大崎町
赤い羽根共同募金街頭募金活動	10月1日	市内各店舗
障がい者レクリエーション大会実行委員会	10月3日	財部保健福祉センター
買い物支援活動出発式(社会福祉法人大多福会)	10月4日	のどか園
各種相談員研修会	10月4日	鹿児島市
福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会	10月13日	鹿児島市
指定障害者福祉サービス事業者集団指導	10月16日	鹿児島市
災害ボランティアセンター運営支援者養成講座	10月23日	鹿児島市
権利擁護センター開設に向けての視察研修	10月26～27日	福岡市、薩摩川内市
鹿児島県地域福祉推進大会	10月26日	鹿児島市
第8回地域包括支援センター民間委託準備委員会	10月31日	そお生きいき健康センター
赤い羽根共同募金イベント募金活動(弥五郎どん祭り)	11月3日	大隅地区内
曾於市ボランティアスクール(第1回)	11月4日	そお生きいき健康センター
鹿児島県介護支援専門員協議会第2回研修会	11月10日	鹿児島市
赤い羽根共同募金イベント募金活動(そお市民祭)	11月12日	栄楽公園

会議・研修等名	月日	場所
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会地域見守り活動に関する協定締結式	11月15日	大崎町
市町村生活福祉資金事務担当者研究協議会	11月17日	鹿児島市
曾於市ボランティアスクール(第2回)	11月18日	そお生きいき健康センター
鹿児島県介護支援専門員実務者研修における実習指導者研修会	11月20日	鹿児島市
感染症地域連絡協議会	11月21日	大崎町
第2回曾於市障がい者レクリエーション大会	11月25日	大隅運動公園
曾於市ボランティアスクール(第3回)	11月25日	そお生きいき健康センター
赤い羽根共同募金映画会「この世界の片隅に」	11月26日	末吉中央公民館
第3回理事会及び役職員研修会	11月29日	財部保健福祉センター
ボランティアコーディネーター・ボランティア担当職員セミナー	11月29~30日	鹿児島市
小林市社会福祉協議会研修受入	11月30日	財部保健福祉センター
歳末たすけあい募金 街頭募金活動	12月3日	市内各店舗
鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会職員研修会	12月5~6日	天草市・大野城市
第2回評議員会	12月7日	財部保健福祉センター
第2回曾於市老人福祉計画及び第7期介護保険事業計画策定委員会	12月8日	曾於市役所本庁
鹿児島県市町村社会福祉協議会事務局長研修会	12月12日	鹿児島市
九州後見セミナー	12月15日	宮崎市
第1回曾於市福祉計画等策定委員会	12月20日	曾於市役所本庁
第2回曾於市老人福祉計画及び第7期介護保険事業計画策定委員会	1月15日	曾於市役所本庁
第1回基盤強化計画チーム会議	1月17日	そお生きいき健康センター
第9回地域包括支援センター民間委託準備委員会	1月18日	そお生きいき健康センター
ほっとサービス協力会員連絡会及び研修会	1月26日	末吉総合センター
権利擁護センター設置準備委員会	1月30日	そお生きいき健康センター
権利擁護センター開所式・記念講演	2月1日	財部保健福祉センター
第2回役職員全体研修会	2月1日	末吉総合センター
介護サービス事業経営セミナー	2月6日	鹿児島市
「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」実施市町村社会福祉協議会担当者連絡会	2月8日	鹿児島市
日常生活自立支援事業専門員実践協力強化研修会	2月8~10日	神奈川県
第2回そお地区自立支援協議会全体会	2月9日	大崎町
買い物支援活動出発式(社会福祉法人めぐみ会)	2月13日	曾於市内
第2回基盤強化計画チーム会議	2月15日	そお生きいき健康センター
財部地区校区社会福祉協議会会長会	2月15日	財部保健福祉センター
鹿児島県介護支援専門員協議会第3回研修会	2月16日	鹿児島市

会議・研修等名	月日	場所
肝属・曾於地区自殺対策ネットワーク会議	2月16日	鹿屋市
歳末たすけあい地域福祉活動助成事業報告会	2月16日	財部保健福祉センター
第5期曾於市障害福祉計画及び第1期曾於市障害児福祉計画策定委員会	2月19日	曾於市役所本庁
ふれあいいきいきサロン代表者会(各地区別)	2月9,20,27日	社協本所・各支所
第2回ボランティア協力校連絡会	2月21日	そお生きいき健康センター
第3回基盤強化計画チーム会議	2月26日	そお生きいき健康センター
平成30年度介護予防・生活支援サービス等説明会	2月26日	そお生きいき健康センター
大隅地域障害者就労支援ネットワーク会議	3月2日	鹿屋市
コミュニティーワーカー研修会(基礎編・実習編)	3月6~7日	鹿児島市
雄谷良成氏講演会「ごちゃまぜ」で気づくひととまち	3月7日	大崎町
第4回基盤強化計画チーム会議	3月8日	そお生きいき健康センター
薩摩川内市権利擁護セミナー	3月9日	薩摩川内市
障がい者自立支援協議会合同研修会	3月9日	大崎町
我がこと丸ごと地域共生社会づくりキックオフイベント	3月13日	都城市
第2回福祉サービス利用支援事業専門員会議	3月13日	鹿児島市
平成30年度介護報酬改定説明会	3月14~15日	鹿児島市
第2回制度改正等説明会	3月15日	鹿児島市
平成29年度曾於市社会福祉協議会第4回理事会	3月19日	財部保健福祉センター
地域包括支援センター運営協議会	3月19日	そお生きいき健康センター
曾於市障がい者施設連絡会	3月20日	財部保健福祉センター
第2回曾於市生涯学習審議会	3月20日	末吉総合センター
「地域共生社会における地域福祉計画」講演会～新たな「地域福祉計画」の在り方を考える	3月22日	都城市
地域福祉実践交流会～日向市社会福祉協議会&都城市社会福祉協議会～	3月23日	都城市
平成29年度曾於市社会福祉協議会第3回評議員会	3月26日	財部保健福祉センター
第10回柳迫地域における福祉拠点づくり事業実行委員会	3月29日	そお生きいき健康センター
曾於市社会福祉協議会監事監査	年2回 5月9,10,11日 11月6,7日	そお生きいき健康センター 大隅弥五郎伝説の里 財部保健福祉センター
曾於市社会福祉協議会自己啓発研修会(本所・各支所)	年10回	本所及び各支所
管理職会議	年12回	財部保健福祉センター
職員会議	年12回	本所及び各支所

5 研修及び実習受入状況

(1) 視察研修受入

- ア 8月8日 愛知県岡崎市市議会視察研修受入
- イ 9月4日 さつま町社会福祉協議会研修受入
- ウ 11月30日 小林市社会福祉協議会研修受入

(2) 実習生受入れ

- ア 社会福祉援助技術現場実習(1人)

6 広報、啓発等事業

情報紙「手と手」発行 第57号～62号

ホームページ管理及び更新

7 公の施設の指定管理経営

(1) 財部保健福祉センター

	会議室	トレーニング室	相談室	診察室
利用人数	3,873人	6,614人	295人	0人
利用回数	199回	581回	96回	0回

	保健指導室	機能回復訓練室	栄養改善室	合計
利用人数	570人	2,439人	246人	14,037人
利用回数	17回	155回	31回	1,079回

(2) 大隅弥五郎伝説の里

	電動カー	会議室	調理実習室	多目的広場	入浴施設	合計
利用人数	3,808人	10,846人	5,001人	32,405人	41,851人	93,911人
利用回数	—	170回	33回	1,610回	—	1,813回

地域福祉事業関係

1 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉ネットワークづくり事業

- ア 社会福祉法人連絡会の開催(地域における公益的な活動を協議)
 - (ア) 社会福祉法人太陽の子福祉会による買い物支援活動出発式
 - (イ) 社会福祉法人大多福会による買い物支援活動出発式
 - (ウ) 社会福祉法人めぐみ会による買い物支援活動出発式
- イ 障がい者施設等との連絡会の開催
- ウ 福祉ボランティア団体連絡会
- エ 買い物支援活動(社会福祉法人の地域における公益的な活動)

協力法人名	年度内支援回数	活動開始日
社会福祉法人白鳥会	14	平成 29 年 2 月 28 日
社会福祉法人曾於市社会福祉協議会	9	平成 29 年 2 月 28 日
社会福祉法人太陽の子福祉会	4	平成 29 年 9 月 27 日
社会福祉法人大多福会	1	平成 29 年 10 月 4 日
社会福祉法人めぐみ会	1	平成 30 年 2 月 13 日

オ 研修会への参加

- (ア) 曾於圏域地域リハビリテーション連絡協議会
- (イ) 肝属・曾於地区自殺対策ネットワーク会議
- (ウ) 大隅地域障害者就労支援ネットワーク会議
- (エ) 地域包括ケアと連動した地域自殺対策トップセミナー
- (オ) 大隅地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会

(2) 校区社会福祉協議会活動事業

- ア 校区社会福祉協議会地域福祉活動事業助成(26 校区社協へ助成)
- イ 校区社会福祉協議会情報紙の発行に係る支援(4 校区社協へ支援)
- ウ 校区社会福祉協議会会長会の開催

(3) 地域の福祉推進(テーマ別課題解決)事業

- ア 小地域サロン及び福祉(高齢者)のつどい等の開催(3 校区社協へ助成)
- イ 校区社会福祉協議会主催の社会福祉大会開催(7 校区社協へ助成)
- ウ その他、校区社協が行う地域福祉活動(11 校区社協へ助成)

(4) 在宅介護支援事業

ア 在宅介護サポート相談

在宅介護で様々な不安や悩みを抱えている方々のもとへ出向き、総合的な相談に応じ、地域で安心した生活が送れるよう支援

イ 「みかんの会」の開催

在宅で認知症高齢者等を介護する方を支援する認知症家族の会「みかんの会」を市内 3 か所で 2 回ずつ開催

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
参加者数	11 人	15 人	14 人	40 人

(5) 弁護士による無料福祉相談窓口設置事業(56 件、相続・遺言、離婚・養育費、賃貸借など)

(6) 100 歳到達者への祝金贈呈事業(26 人)

(7) 法外援護事業

- ア 被災者への見舞金(全焼 5 件)
- イ 浮浪者への旅費(1 件)
- (8) 権利擁護センター設置準備事業
 - ア 先進地視察研修(福岡市社協、薩摩川内市社協)
 - イ 家庭裁判所への相談
 - ウ 法人後見運営委員会設置要綱、実施要綱整備
 - エ 法人後見人登録申請(鹿児島家庭裁判所宛て)
 - オ 権利擁護センター準備委員会の開催(委嘱状の交付、委員長等の選任)
 - カ 権利擁護センター開所式の開催(概要説明、委員紹介、記念講演、看板上掲)

2 ボランティア・市民活動センター事業

(1) ボランティア・市民活動センター運営

- ア ボランティア登録、更新、斡旋、相談等活動推進

(ア) ボランティア登録数

区 分	団体数	構 成 員		
		男	女	合計
A. ボランティアセンター登録団体	77	1,204 人	2,042 人	3,246 人
B. 個人ボランティア	—	36 人	95 人	131 人
合 計 (A+B)	77	1,240 人	2,137 人	3,377 人

(イ) ボランティア登録及び相談・斡旋実績

ボランティア相談件数…84 件

主な 相談内容	ふれあい・いきいきサロン活動、ボランティア活動、ボランティア活動保険、福祉施設イベント等へのボランティアコーディネート、サロン等への講師派遣、福祉教育への講師要請、ボランティア団体の紹介、住民参加型在宅福祉サービス「ほっとサービス」関係について
------------	--

(ウ) ボランティア斡旋件数…52 件

主な 斡旋内容	ふれあい・いきいきサロン活動支援、福祉施設イベント等へのボランティア派遣、家庭教育学級への講師等コーディネート、ボランティア活動希望者への活動紹介・支援
------------	--

イ 研修会への参加

- (ア) ボランティアコーディネーター・ボランティア担当職員セミナー 2 名
- (イ) 「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」実施市町社協担当者連絡会 1 名
- (ウ) 災害ボランティアセンター運営支援者養成講習会 3 名

ウ ボランティア活動保険加入への助成(助成金額 100 円/人)

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
保険加入数	834 人	496 人	457 人	1,787 人
助成人数	339 人	121 人	44 人	504 人

3 赤い羽根共同募金助成事業

(1) ささえあいネットワーク事業

- ア 在宅福祉アドバイザー活動

- (ア) 在宅福祉アドバイザー活動助成金の交付
- (イ) 在宅福祉アドバイザーの配置(平成 30 年 3 月 31 日現在)

アドバイザー数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	170人	300人	205人	675人

イ 在宅福祉アドバイザーが見守る要援護者数(人)

	寝 た き り	ひ と り 暮 ら し	認 知 症 高 齢 者	高 齢 者 夫 婦	障 が い 者	難 病 患 者	母 子 寡 婦 父 子	そ の 他	合 計
財部	2	304	6	69	60	3	0	0	444
末吉	2	692	16	178	79	2	8	1	978
大隅	1	552	5	93	131	4	0	12	798
合計	5	1,548	27	340	270	9	8	13	2,220

ウ 担当民生委員と在宅福祉アドバイザーとの意見交換会の開催

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
開催数	2か所	4か所	13か所	19か所

エ 校区ネットワーク会議の開催(年2回以上)

(2) 子育て支援事業

ア 子育てサロンへの支援

サロン 設置数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	0	0	1か所	1か所

イ 新生児への紙おむつ贈呈

贈呈数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	46人	99人	44人	189人

(3) 障がい者支援事業

ア 障がい者就労施設との連絡会の開催

イ 障がい者レクリエーション大会の開催(総勢73名)

ウ ボランティア講座開催事業(ボランティアスクール)

障がい者の理解を深めると同時に福祉ボランティア団体の活動の活性化を図ることを目的に講座を開設(全4回、25名修了)

(4) ほっとサービス事業(住民参加型在宅福祉サービス)

ア 会員数及び提供数

依頼会員数	85人
協力会員数	46人
サービス提供数	88件

イ サービスの内容

買 い 物 支 援	ゴ ミ 出 し ・ 分 別	受 診 の 付 添	簡 単 な 庭 整 備	墓 参 り 代 行	歩 行 ・ 更 衣 介 助	清 掃	除 草 剤 散 布 ほ か	棚 補 強 ほ か	家 具 移 動	そ の 他	合 計
48	15	7	4	3	1	1	1	1	1	6	88

ウ 協力会員連絡会及び研修会の開催(22名参加)

(5) 福祉教育及びボランティア活動推進事業

ア ボランティア協力校助成金の交付

	小学校	中学校	高等学校	計
ボランティア協力校数	20校	3校	1校	24校
交付した学校	20校	0校	1校	21校

※ 高等学校については、ほかの資金を活用したため全額返金

イ ボランティア協力校の連絡会の開催(年2回)

ウ 学校訪問(年3回以上)

エ サマーボランティア体験活動の実施(中・高校生対象)

施設等体験及びスキルアッププログラム参加者数

	参加者数	
	施設等体験プログラム	スキルアッププログラム
中学生	25人	0
高校生	5人	0
大学生	0	—
合計	30人	0

オ 出前福祉講座の開催(小学生対象)

	参加者数
財部地域	37人
末吉地域	65人
大隅地域	17人
合計	119人

カ 児童・生徒のためのボランティア手帳「思いやり手帳」の活用

キ 共同募金映画上映会の開催(285名来場)

(6) 高齢者等ふれあい・いきいきサロン事業

ア サロン活動の支援・活動助成金の交付

設置数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	34	51	30	115

助成金交付サロン…93サロン 自主運営サロン…22サロン

イ あんしん・安全ネットワークセミナー(県社協主催)への参加(35名)

ウ 座椅子贈呈事業…40脚(6サロン、皆来館)

4 歳末たすけあい募金助成事業

(1) 歳末助け合い地域福祉活動助成事業助成金の交付(11団体)

(2) お掃除サポート事業

曾於市内に在住する障がい児・者宅を専門業者に委託して清掃 105件

(3) NHK 歳末たすけあい助成事業

歳末たすけあい募金助成事業の事業費と合算して、上記お掃除サポート事業を実施

5 福祉サービス利用支援事業(日常生活自立支援事業)

(1) 相談件数 828件

(2) 実利用者数(平成30年3月31日現在)

	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
人数	25人	4人	0	1人	30人

(3) 福祉サービス利用支援専門員会議及び支援員研修会への参加

専門員会議	1人
利用支援員研修会	7人

(4) 福祉サービス利用支援事業実施社協への現地訪問調査・・・調査員 4人

(5) 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅱ(神奈川県三浦郡葉山町) 1名
専門員地域リーダー養成のための研修受講支援事業を活用(旅費は県社協負担)

6 低所得・困窮世帯への貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

ア 生活福祉資金貸付事業への協力

総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、緊急小口資金、不動産担保型生活資金

イ 生活福祉資金貸付事業の周知、啓発

(ア) 社協情報紙「手と手」に掲載

(イ) 民生児童委員協議会定例会において研修会開催

ウ 不良債権の整理促進への協力

(2) 小口福祉資金貸付事業

ア 小口福祉資金の貸付件数

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
件数	6件	6件	3件	15件

イ 小口福祉資金の周知、啓発及び小口福祉資金債権管理

(ア) 民生委員児童委員協議会定例会において啓発

(イ) 滞納者及び連帯保証人への償還指導及び償還案内発送

7 心配ごと相談事業

(1) 心配ごと相談所の開設

ア 財部保健福祉センター、末吉中央公民館、大隅中央公民館で開設

毎週木曜日 午前9時30分～正午

イ 相談員

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
相談員数	6人	6人	6人	18人

ウ 相談件数

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
相談件数	26件	41件	11件	78件

(2) 心配ごと相談員研修会の開催 17名

(3) 心配ごと相談員連絡会の開催 16名

(4) 各種相談員研修会(県社協主催)への参加 5名

8 多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業

(1) 実行委員会の開催(2回)

(2) 社会福祉協議会活動全国会議での実践発表

(3) 第13回曾於市社会福祉大会での発表支援

(4) 視察研修受入

ア 鹿児島県小林副知事ほか(5人)

- イ 大島郡龍郷町サロン関係者(11人)
- ウ 尾崎山サロン(8人)
- エ 川内東サロン(7人)
- オ 薩摩郡さつま町五反田サロン(21人)

9 財部地域福祉相談センター事業

(1) 相談区分件数

訪問	来所	電話	計
1,001件	303件	1,085件	2,389件

(2) 相談内容件数

介 護 予 防	介 護 保 険	医 療	福 祉 サ ー ビ ス	介 護 方 法 介 護 機 器 ・ 用 品	消 費 者 被 害	高 齢 者 虐 待	申 請 ・ 手 続 代 行	訪 問 給 食	緊 急 通 報	権 利 擁 護	連 絡 ・ 調 整	そ の 他	計
50	415	675	346	1	0	0	43	43	112	41	535	659	2,920

(3) 特定高齢者候補者把握等

特定高齢者候補者把握		高齢者実態把握
基本チェックリスト実施数	2次予防事業対象者	
67人	0	453人

10 一般介護予防事業「体操教室」運営の支援

	教室名(サロン名)	場所	開催
財部	駅前サロン	旧田口酒店跡	毎週木曜日
	フレッシュ体操教室	下谷川内公民館	毎週木曜日
	わかがえり体操教室	井上様旧宅	毎週火曜日
末吉	すこやか体操教室	西柳井谷公民館	毎週土曜日
	にこにこ体操教室	新高尾公民館	毎週火曜日
	上高松体操教室	上高松公民館	毎週水曜日
	東法楽寺体操教室	東法楽寺公民館	毎週火曜日
	川内団地体操教室	川内団地集会所	毎週金曜日
大隅	岩元体操教室	岩元自治会ふれあい公園	毎週木曜日
	コスモス会	馬場公民館	毎週木曜日
	かっかの体操教室	梶ヶ野公民館	毎週水曜日
	月美草	大隅農産加工センター	毎週火曜日

11 鹿児島県共同募金会曾於市共同募金委員会及び日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区

(1) 赤い羽根共同募金運動と歳末たすけあい募金運動

ア 運動の周知・啓発

- (ア) 市民に対して募金の協力依頼
- (イ) 民生委員児童委員協議会定例会において協力依頼
- (ウ) 社協情報紙「手と手」に募金運動について掲載
- (エ) ボランティア協力校 24 校へ学校募金活動の依頼
- (オ) 市内の地域行事において、イベント募金運動の実施

イ 災害見舞金の交付

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
件数	1 件	2 件	2 件	5 件

(2) 日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事業

ア 運動の周知・啓発

- (ア) 市民に対して会費の協力依頼
- (イ) 民生委員児童委員協議会定例会において協力依頼
- (ウ) 社協情報紙「手と手」に会員増強運動協力の掲載

イ 日赤奉仕団の組織づくり

	財部地域	末吉地域	大隅地域	結成団数合計
団 数	6 団	13 団	7 団	26 団
団員数	89 人	252 人	103 人	444 人

福祉事業関係

1 介護保険法関係事業

(1) 指定居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方やそのご家族の希望をもとに適切なサービスが受けられるようケアプラン作成等を行う。

- ア 介護認定及び更新手続きの申請代行
- イ ケアプランの作成及びサービス提供の支援
- ウ 各種相談及びその他の支援等

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	介護支援 専門員数	月平均予 防利用者 数	年間予防 延利用者 数	月平均介 護利用者 数	年間介護 延利用者 数
財部事業所	平成 29 年 度	4 人	18 人	218 人	114 人	1,371 人
	前年度比	0 人	6 人	73 人	-19 人	-225 人
末吉事業所	平成 29 年 度	3 人	12 人	149 人	97 人	1,158 人
	前年度比	0 人	-1 人	-7 人	1 人	9 人
大隅事業所	平成 29 年 度	3 人	16 人	193 人	82 人	986 人
	前年度比	0 人	1 人	7 人	-13 人	-154 人
合計	平成 29 年 度	10 人	46 人	560 人	293 人	3,515 人
	前年度比	0 人	6 人	73 人	-31 人	-370 人

(2) 訪問介護事業所・介護予防訪問介護（みなし）事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方に訪問介護員が身体介護や生活援助を行う。

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均 利用者数	月平均 訪問回数	年間延べ 訪問回数
財部事業所	平成 29 年度	365 日	57 人	590 回	7,085 回
	前年度比	0 日	-6 人	-117 回	-1,402 回
大隅事業所	平成 29 年度	365 日	37 人	501 回	6,017 回
	前年度比	0 日	-10 人	-141 回	-1,690 回
合計	平成 29 年度	730 日	94 人	1,091 回	13,102 回
	前年度比	0 日	-16 人	-258 回	-3,092 回

(3) 訪問入浴介護事業所・介護予防訪問入浴介護事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方で自宅の浴槽での入浴が困難な方に入浴車で訪問し、浴槽を組立て、居室で入浴サービスを行う。

(看護師 1 名を含め 3 人体制でサービスを実施)

利用実績 (市内 1 事業所のみで実施)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均利用者数	月平均訪問回数	年間延べ訪問回数
財部事業所	平成 29 年度	234 日	8 人	51 回	610 回
	前年度比	-24 日	1 人	15 回	175 回

(4) 通所介護事業所・介護予防通所介護 (みなし) 事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方に生活面での相談支援、機能訓練、入浴、食事、送迎など行う。(デイサービスセンターで実施)

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均利用者数	月平均延べ利用回数	年間延べ利用回数
財部事業所	平成 29 年度	300 日	48 人	428 回	5,132 回
	前年度比	-5 日	-3 人	-44 回	-523 回
末吉事業所	平成 29 年度	302 日	23 人	247 回	2,958 回
	前年度比	-8 日	-13 人	-135 回	-1,618 回
大隅事業所	平成 29 年度	309 日	58 人	442 回	5,307 回
	前年度比	-1 日	-20 人	-155 回	-1,861 回
合計	平成 29 年度	911 日	129 人	1,117 回	13,397 回
	前年度比	-14 日	-36 人	-334 回	-4,002 回

(5) 基準緩和型通所サービス事業所

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均利用者数	月平均延べ利用回数	年間延べ利用回数
財部事業所	平成 29 年度	36 日	6 人	22 回	201 回
末吉事業所	平成 29 年度	34 日	11 人	38 回	344 回
大隅事業所	平成 29 年度	36 日	13 人	49 回	441 回
合計	平成 29 年度	106 日	30 人	109 回	986 回

(6) 小規模多機能型居宅介護事業 (より愛さかもと)

要介護の認定を受けられ登録された方に通所サービスを中心に訪問介護や泊りを組み合わせて在宅サービスを行う。

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	月平均登録者数	年間登録者数	年間通い回数	年間宿泊者数	年間訪問回数
-------	------	---------	--------	--------	--------	--------

より愛 さかもと	平成 29 年度	19 人	233 人	3,474 回	405 回	3,970 回
	前年度比	-1 人	-6 人	75 回	-161 回	-263 回

(7) 情報提供（情報紙の発行）

本所情報紙「愛・キラリ」、末吉支所情報紙「いちょうの木の下の」、大隅支所情報紙「ほほえみの輪」を毎月発行

2 障害者総合支援法関係事業

(1) 居宅介護事業所

在宅で暮らす障がい者等へ訪問介護員が身体介護や生活援助を行う。

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均 利用者数	月平均 訪問回数	年間延べ 訪問回数
財部事業所	平成 29 年度	362 日	3 人	60 回	715 回
	前年度比	-3 日	1 人	16 回	197 回
大隅事業所	平成 29 年度	284 日	4 人	48 回	577 回
	前年度比	-1 日	0 人	11 回	126 回
合計	平成 29 年度	646 日	7 人	108 回	1,292 回
	前年度比	-4 日	1 人	27 回	323 回

(2) 地域生活支援事業受託事業

ア 地域活動支援センター事業

在宅で暮らす障がい者等へ社会との交流、地域生活の支援を目的にした創作活動等の各種サービスを行う。(デイサービスセンターで実施)

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均 利用者数	月平均 利用回数	年間延べ 利用回数
財部事業所	平成 29 年度	131 日	2 人	17 回	206 回
	前年度比	1 日	0 人	0 回	-5 回
大隅事業所	平成 29 年度	54 日	1 人	5 回	54 回
	前年度比	27 日	0 人	3 回	27 回
合計	平成 29 年度	185 日	3 人	22 回	260 回
	前年度比	28 日	0 人	3 回	22 回

イ 訪問入浴サービス事業

在宅で暮らす障がい者等へ自宅の浴槽での入浴が困難な方に入浴車で訪問し、浴槽を組立て、居室で入浴サービスを行う。

(看護師 1 名を含め 3 人体制でサービスを実施)

利用実績（市内 1 事業所のみで実施）

（平成 30 年 3 月 31 日現在）

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均利用者数	月平均利用回数	年間延べ利用回数
財部事業所	平成 29 年度	158 日	3 人	22 回	264 回
	前年度比	-40 日	-1 人	-5 回	-62 回

3 受託事業

(1) 一般介護予防事業（体操教室）

ア 転倒予防教室

すべての高齢者を対象に、地域の拠点で体操教室を週 1 回、3 ヶ月間、ストレッチや筋力運動を実施することで、要支援又は要介護状態になることを防止し、事業終了後も住民主体の「通いの場」づくりを推進する事を目的とした事業で、2 ヶ月間はスタッフを派遣し、残りの 1 ヶ月は地域のボランティアにより運営する教室。

利用実績

（平成 30 年 3 月 31 日現在）

財部地区	実施期間	開催日数	対象区分	実人数	延人数
駅前サロン 南俣地区	平成 29 年 7 月 ～ 平成 29 年 9 月	12 日	参加者	26 人	157 人
			ボランティア	5 人	12 人
			合計	31 人	169 人
フレッシュ体操 下谷川内地区	平成 29 年 9 月 ～ 平成 29 年 11 月	13 日	参加者	13 人	63 人
			ボランティア	6 人	13 人
			合計	19 人	76 人
わかがえり体操教室 北俣地区 古井	平成 30 年 1 月 ～ 平成 30 年 3 月	10 日	参加者	15 人	97 人
			ボランティア	6 人	10 人
			合計	21 人	107 人
財部地区合計	平成 29 年 7 月 ～ 平成 30 年 3 月	35 日	参加者	54 人	317 人
			ボランティア	17 人	35 人
			合計	71 人	352 人

末吉地区	実施期間	開催日数	対象区分	実人数	延人数
にこにこ体操教室 東部地区 新高尾	平成 29 年 8 月 ～ 平成 29 年 10 月	12 日	参加者	16 人	132 人
			ボランティア	4 人	12 人
			合計	20 人	144 人
上高松体操教室 西部地区 上高松	平成 29 年 10 月 ～ 平成 30 年 1 月	12 日	参加者	8 人	67 人
			ボランティア	4 人	12 人
			合計	12 人	79 人
すこやか体操教室 柳迫地区 西柳井谷	平成 29 年 11 月 ～	12 日	参加者	26 人	184 人
			ボランティア	4 人	12 人

	平成 30 年 2 月		合計	30 人	196 人
東法楽寺体操教室 中部地区 東法楽寺	平成 29 年 11 月 ～ 平成 30 年 1 月	13 日	参加者	13 人	83 人
			ボランティア	3 人	11 人
			合計	16 人	94 人
川内団地体操教室 南部地区 川内団地	平成 30 年 1 月 ～ 平成 30 年 3 月	11 日	参加者	13 人	71 人
			ボランティア	4 人	11 人
			合計	17 人	82 人
末吉地区合計	平成 29 年 7 月 ～ 平成 30 年 3 月	60 日	参加者	76 人	537 人
			ボランティア	19 人	58 人
			合計	95 人	595 人

大隅地区	実施期間	開催日数	対象区分	実人数	延人数
岩元グランドゴルフ 体操教室 月野地区 岩元	平成 29 年 7 月 ～ 平成 29 年 9 月	13 日	参加者	15 人	166 人
			ボランティア	2 人	11 人
			合計	17 人	177 人
コスモス会体操教室 岩川地区 上馬場・ 東馬場	平成 29 年 10 月 ～ 平成 29 年 12 月	11 日	参加者	13 人	99 人
			ボランティア	3 人	11 人
			合計	16 人	110 人
かっかの元気体操教室 月野地区 梶ヶ野	平成 30 年 1 月 ～ 平成 30 年 3 月	11 日	参加者	22 人	145 人
			ボランティア	2 人	11 人
			合計	24 人	156 人
月見草体操教室 月野地区	平成 30 年 3 月 ～ 平成 30 年 3 月	4 日	参加者	21 人	62 人
			ボランティア	2 人	4 人
			合計	23 人	66 人
大隅地区合計	平成 29 年 7 月 ～ 平成 30 年 3 月	39 日	参加者	71 人	472 人
			ボランティア	9 人	37 人
			合計	80 人	509 人

曾於市全体	実施期間	開催日数	対象区分	実人数	延人数
曾於市全体合計	平成 29 年 7 月 ～ 平成 30 年 3 月	134 日	参加者	201 人	1,326 人
			ボランティア	45 人	130 人
			合計	246 人	1,456 人

(2) 訪問給食サービス受託事業

食生活の改善及び健康増進や高齢者等の安否確認等を目的に、在宅で暮らすおおむね 65 歳以上の高齢者や障がい者等へ配食サービスを行う。

※所得により 1 食あたり 300 円から 400 円が利用者負担

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	実施年度	稼働日数	月平均利用者数	月平均配食数	年間延べ配食数
大隅事業所	平成 29 年度	241 日	201 人	4,671 食	56,046 食
	前年度比	-1 日	-10 人	-247 食	-2,961 食

4 自主事業

(1) 訪問給食サービス自主事業

在宅で暮らすおおむね 65 歳以上の高齢者や障がい者等へ配食サービスを行う。

訪問給食サービス受託事業に該当しない高齢者等への食生活の改善及び健康増進、安否確認等の自主事業。 ※1 食あたり 500 円が利用者負担

利用実績

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

実施事業所	稼働日数	月平均利用者数	月平均配食数	年間延べ配食数
大隅事業所	242 日	5.7 人	105.1 食	1,261 食

平成 30 年 3 月 31 日現在 職員総数 125 人

(正規職員 42 人、再雇用職員 1 人、臨時職員 63 人、登録訪問介護員 19 人)